

基督教学研究

第 6 号

武藤一雄名誉教授古稀記念特別号

武藤一雄名誉教授古稀記念特別号 目次

口絵(写真)

武藤一雄名誉教授略年譜・著書

論文

神学的宗教哲学について……………武藤一雄…一

アレクサンドリアのフィロンにおける能動と受動の問題

——〈to antipeponthos〉の概念を中心として……………水垣涉…三

奇蹟物語へのマージナリア

——マルコ福音書九章14—29節のペリコペーをめぐる……………大島征二…四〇

目次

目次

アルバート・シュヴァイツァーの聖餐論への新約聖書学的批判	田辺明子……三
ヨセフスのモーセ物語について	秦剛平……三
エイレナイオスの人間理解	
——神の Imago への Similitudo を中心として——	菊地栄三……三
キプリアヌスの『棄教者論』考察	
——キリスト教における「殉教」分析の一視点——	佐藤吉昭……三五
アウグスティヌスの時間論	
——アリストテレスとの対比において——	片柳栄一……三五
ルターにおける「アフェクトゥス」の問題	
——解釈学との関わりにおける一考察——	今井晋……一五
ルターとアウグスティヌス	
——『霊と文字』の受容過程の研究——	金子晴勇……一六
神学的構造主義の問題	森田雄三郎……一六

M・ウェーバー「古代ユダヤ教」とペーリア民族の概念

——その批判史——……………高野 晃 兆…三〇四

浄土系仏教とキリスト教の救済論の一異に関する考察……………原 田 博 充…三〇六

日本の伝統的宗教的心情とキリスト教との関連について……………名 木 田 薫…三〇七

ウィリアム・ケアリの伝道に対する貢献……………塩 谷 悟…三〇八

神概念の転換―E・ユンゲルのバルト解釈を手がかりとして―……………小 川 圭 治…三〇九

彙 報

昭和五八年度基督教教学講座講義題目

佐藤 吉昭講師 講義「キリスト教古代思想史概説」

上田 閑照教授 研究「マイスター・エックハルト研究」

今井 晋講師 研究「ルターにおける神秘主義の諸問題」

森田雄三郎講師 研究「科学・技術・哲学と神学」

荒井 章三講師 演習「古典ヘブル語文法および創世記原典の講読」

高森 昭講師 演習「Fr. Schleiermacher: Der christliche Glaube」

舛形 公也講師 講読「Kierkegaard: Krankheit zum Tode」

昭和五七年度論文題目

学士論文 山本 忠義 キェルケゴールにおける生成

の問題について

第一号 目次

終末論の二類型	武藤 一雄
キリスト論の視点	森田雄三郎
初期アウグスティヌスの人間学	金子晴勇
Lumen Christi	佐藤吉昭
ルターの „Obrigkeit“ に関する一考察	早乙女禮子
ルターにおける信仰と礼典	竹原創一
バルト「ローマ人への手紙」における神認識	村山周治

第二号 目次

オリゲネスの「キリスト教理解」	水垣 渉
ゲッセマネ	大島征二
神学における言葉の問題	竹原創一
アウグスティヌスにおけるキリストの 人性について	小池三郎
ギリシヤ語旧約聖書における <i>mascha</i> について	伊藤利行
エルンスト・トレルチにおける „Kom- promis“ の概念	安酸敏真
シェリングに於ける「世界経験」について	森 哲郎
ルターにおける「外」と「内」につい ての一考察	片柳俊子

第三号 目次

キルケゴール研究の方法について……………	小川圭治
エイレナイオスと聖書……………	菊地栄三
テイリッヒの芸術神学について……………	田辺明子
絶対の相の下に……………	片柳栄一
ルターの律法理解……………	宮庄哲夫
聖書へブル語統辭論のテキスト言語学的考察……………	勝村弘也

第四号 目次

ルターの解釈学は「実存論的解釈」といえるか……………	今井晋
キプリアヌスの教会理解……………	佐藤吉昭
ノビリの印度伝道……………	塩谷悟
テンブルックのヴェーバー解釈をめぐる論争……………	高野晃兆
フィロンとキリスト教……………	平石善司
ルターの抵抗権思想における服従の問題……………	早乙女禮子
創世記テキストにおける語りの技法……………	勝村弘也
シェリングに於ける神話と世界……………	森哲郎
ヘクサプラ断片の残存率について……………	伊藤利行

第五号 目次

解釈学的教義学の構成について	森田雄三郎
内村鑑三と「身体の救い」	原島正
言語芸術作品としての旧約聖書物語テ キスト	勝村弘也
エルンスト・トレルチにおける「歴史 の神学」の構想	安酸敏真
教義学的思考における解釈学的循環の 問題	掛川富康

Contents

- Über die theologische Religionsphilosophie*.....Kazuo Muto
- The problem of acting and passing—"to antipeponthos"*
in the thought of Philo of Alexandria.....Wataru Mizugaki
- Mark 9 14-29, in discussion today*.....Seiji Ohshima
- Eine neutestamentwissenschaftliche Kritik über das Albert
Schweitzers Abendmahlsverständnis*Akiko Tanabe
- Moses in Josephs*Gohei Hata
- Irenaeus' concept of imago et similitudo Dei*.....Eizō Kikuchi
- De lapsis of St. Cyprian—An analytical study of the
christian martyrdom*Yoshiaki Satō
- Das Zeitproblem nach den Bekenntnissen Augustins*
.....Eiichi Katayanagi
- On the problem of "affectus" in Luther*.....Susumu Imai
- How did Luther read Augustine's De spiritu et littera*
- Das Problem des theologischen Strukturalismus*.....Yuzaburō Morita
- M. Webers "Das antike Judentum" und der Begriff
von Pariafolk—die Geschichte der kritischen
Forschungen*.....Teruyoshi Takano

*A Study on the correspondance and the differences
between the soteriology of Jodo Buddhism
and that of Christianity*.....Hiromitsu Harada

*In betreff des Zusammenhangs des Christentums mit den
in Japan traditionellen religiösen Gefühlen*
.....Kaoru Nagita

William Carey's contribution to missions.....Satoru Shionoya

*On a new trend of theological interpretation of the concept
of God —in connection with E. Jüngel's studies
on K. Barth—*.....Keiji Ogawa

第六号編集実務委員会

執筆者

水垣 涉

大島 征二

田辺 明子

秦 剛平

菊地 栄三

佐藤 吉昭

片柳 栄一

今井 晋

金子 晴勇

森田 雄三郎

高野 晃兆

原田 博充

名木 田薫

塩谷 悟

小川 圭治

京都大学教授

信州大学助教授

プール学院短期大学助教授

多摩美術大学助教授

立教大学教授

京都産業大学教授

関西学院大学助教授

同志社大学教授

岡山大学教授

同志社大学教授

大阪府立工業高等専門学校教授

京都みぎわキリスト教会牧師

和歌山工業高等専門学校助教授

天理大学教授

筑波大学教授

伊藤 邦幸

小池 三郎

高野 晃兆

林 忠良

片柳 栄一

宮庄 哲夫

一九八三年二月二十五日印刷
一九八三年二月二十八日発行

定価 二〇〇〇円

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部
基督教教学室内

発行者 京都大学基督教学会

発行人 伊藤 邦幸

印刷所 河北印刷株式会社

本誌の御註文は、右記、京都大学基督教学会(振替京都七二〇七)へ、送料とも二、二四〇円(定価二、〇〇〇円、送料二四〇円)を添えてお申込み下さい。

JOURNAL
OF
CHRISTIAN STUDIES

KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 6

December, 1983

In Commemoration of Professor Kazuo Muto

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan